



平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月14日

上場会社名 大王製紙株式会社

上場取引所 東

コード番号 3880 URL <http://www.daio-paper.co.jp>

代表者 (役職名) 取締役社長

(氏名) 佐光 正義

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役

(氏名) 阿達 敏洋

TEL 0896-23-9006

四半期報告書提出予定日 平成23年12月14日

配当支払開始予定日

平成23年12月9日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	203,972	2.2	5,830	△22.1	2,275	△35.1	△2,839	—
23年3月期第2四半期	199,491	△4.7	7,481	△34.4	3,507	△50.9	△4,460	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △3,916百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △1,475百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△22.96	—
23年3月期第2四半期	△36.02	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	683,799	110,436	12.3
23年3月期	672,786	115,591	12.8

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 83,803百万円 23年3月期 85,954百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	4.00	—	4.50	8.50
24年3月期	—	4.00	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	4.50	8.50

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	425,000	3.6	15,800	18.1	8,000	41.2	500	—	4.05

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	129,018,785 株	23年3月期	129,018,785 株
24年3月期2Q	5,462,807 株	23年3月期	5,246,597 株
24年3月期2Q	123,664,083 株	23年3月期2Q	123,822,166 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 上記に記載した業績予想数値は、平成23年5月24日に公表しました内容から変更しています。詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。
2. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第2四半期連結累計期間	7
四半期連結包括利益計算書 第2四半期連結累計期間	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間における国内経済は、平成23年3月に発生した東日本大震災や福島原発事故の影響で寸断されたサプライチェーンの復旧が進み、個人消費の回復などにより生産活動は持ち直してきました。しかしながら、欧州の金融不安等による世界経済の停滞及びその影響による円高、株価下落など、依然として先行きが不透明な状況が続いています。

このような状況の中で、当社グループでは、高付加価値商品の開発・拡販を推進し、既存設備の生産効率の向上や変動費及び固定費の削減などの諸施策の実施により、収益力の強化を図りました。一方、当第2四半期連結累計期間において、当社元代表取締役会長井川意高氏への貸付金に対する貸倒引当金の計上による特別損失4,474百万円が発生しています。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、以下のとおりとなりました。

連結売上高	203,972	百万円	(前年同期比	2.2%増)
連結営業利益	5,830	百万円	(前年同期比	22.1%減)
連結経常利益	2,275	百万円	(前年同期比	35.1%減)
連結四半期純利益	△2,839	百万円	(前年同期比	－%)

主な品種別の販売状況は、以下のとおりです。

新聞用紙は、震災発生直後の広告自粛の動きなどから、発行部数・ページ数・広告出稿量が減少し、販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

印刷用紙は、震災による需要減少の回復は低調に推移していますが、国内の製品供給不足に対応した結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

段ボールは、震災後の支援物資搬送用の需要の増加や既存・新規先への拡販に取り組んだ結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

衛生用紙は、ティッシュ、トイレットティッシュ、キッチンタオルの全カテゴリーで販売が堅調に推移しました。震災やユッケ食中毒事件などにより除菌意識が高まり、除菌関連商品の需要が増加、また、節電による汗拭きニーズの向上に合わせ、平成23年7月に「エリエール for MEN おしぼり感覚でゴシゴシふけるドデカシート」を新発売した結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

ベビー用紙おむつは、東アジアを中心とした輸出販売による新規顧客獲得に取り組み、海外販売は伸長しましたが、震災後のサプライチェーンの寸断や国内市場での販売価格の下落の影響を受け、販売数量・金額ともに前年同期を下回りました。

大人用紙おむつは、平成23年3月にリニューアルした「アテント すっきりフィットうす型パンツ」を中心に配荷拡大に取り組んだ結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

生理用ナプキンは、被災地への支援物資としての需要が増加したほか、高付加価値商品であるスリムタイプナプキン「elis megami」で女性人気ファッションブランドとのタイアップ企画品の販売や伸長カテゴリーである軽失禁商品「ナチュラ」の配荷拡大を進めた結果、販売数量・金額ともに前年同期を上回りました。

また、平成23年4月にペット市場に新規参入し、ペットの排泄処理と同時におしっここのpHを簡単にチェックできることをコンセプトにした商品「エリエール Elulu (エルル) おしっこチェックもできちゃうシート」「エリエール Elulu (エルル) おしっこチェックもできちゃうサンド」を発売し、販売拡大を進めています。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ11,013百万円増加し、683,799百万円となりました。主な増加要因は、現金及び預金の増加並びにたな卸資産の増加によるものです。

負債は、前連結会計年度末に比べ16,168百万円増加し、573,363百万円となりました。主な増加要因は、長期借入金の増加によるものです。

純資産は、110,436百万円となり、自己資本比率は前連結会計年度末に比べ0.5%減少し、12.3%となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の見通しにつきましては、平成23年5月24日に公表しました連結業績予想を以下のとおり修正しました。詳細につきましては、本日公表の「平成24年3月期第2四半期累計期間の連結業績予想と実績値との差異及び通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、業績予想は現時点で入手可能な情報に基づいたものでありますが、実際の業績等は今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

平成24年3月期通期連結業績予想数値の修正（平成23年4月1日～平成24年3月31日）

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想（A）	428,000	14,300	6,500	3,000
今回修正予想（B）	425,000	15,800	8,000	500
増減額（B－A）	△3,000	1,500	1,500	△2,500
増減率（％）	△0.7	10.5	23.1	△83.3

2. サマリー情報（その他）に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動
該当事項はありません。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用
該当事項はありません。

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	130,153	133,719
受取手形及び売掛金	93,952	94,404
たな卸資産	54,425	63,563
その他	12,035	14,785
貸倒引当金	△407	△4,880
流動資産合計	290,159	301,592
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	71,208	69,739
機械装置及び運搬具（純額）	147,583	142,132
土地	89,943	89,903
その他（純額）	13,570	13,960
有形固定資産合計	322,305	315,736
無形固定資産		
のれん	12,092	12,432
その他	2,969	2,946
無形固定資産合計	15,061	15,379
投資その他の資産	45,141	50,941
固定資産合計	382,508	382,057
繰延資産	118	150
資産合計	672,786	683,799

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	42,430	42,192
短期借入金	62,320	63,470
1年内返済予定の長期借入金	80,713	81,247
未払法人税等	1,571	1,441
引当金	4,223	4,171
その他	53,696	53,451
流動負債合計	244,954	245,974
固定負債		
社債	35,560	35,430
長期借入金	252,736	268,149
長期設備関係未払金	4,974	4,570
退職給付引当金	13,247	13,542
役員退職慰労引当金	1,240	1,130
環境対策引当金	358	331
関係会社事業損失引当金	1,501	1,501
その他	2,621	2,732
固定負債合計	312,240	327,389
負債合計	557,195	573,363
純資産の部		
株主資本		
資本金	30,415	30,415
資本剰余金	29,402	29,402
利益剰余金	45,384	42,024
自己株式	△3,697	△3,830
株主資本合計	101,504	98,011
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△3,317	△1,266
為替換算調整勘定	△12,231	△12,941
その他の包括利益累計額合計	△15,549	△14,207
少数株主持分	29,636	26,633
純資産合計	115,591	110,436
負債純資産合計	672,786	683,799

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	199,491	203,972
売上原価	158,658	163,246
売上総利益	40,832	40,725
販売費及び一般管理費	33,351	34,894
営業利益	7,481	5,830
営業外収益		
受取利息	145	149
受取配当金	410	354
不動産賃貸料	370	230
その他	890	858
営業外収益合計	1,817	1,593
営業外費用		
支払利息	4,248	3,968
その他	1,543	1,180
営業外費用合計	5,791	5,149
経常利益	3,507	2,275
特別利益		
受取保険金	137	152
固定資産売却益	230	1
国庫補助金	500	—
その他	91	1
特別利益合計	959	155
特別損失		
固定資産圧縮損	452	—
災害による損失	179	854
投資有価証券評価損	8,497	1,216
貸倒引当金繰入額	0	4,474
その他	500	344
特別損失合計	9,629	6,890
税金等調整前四半期純損失(△)	△5,162	△4,460
法人税、住民税及び事業税	1,083	1,039
法人税等調整額	△2,906	△267
法人税等合計	△1,823	772
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,339	△5,232
少数株主利益又は少数株主損失(△)	1,121	△2,392
四半期純損失(△)	△4,460	△2,839

(四半期連結包括利益計算書)
(第2四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△3,339	△5,232
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	3,222	2,037
為替換算調整勘定	△1,358	△722
その他の包括利益合計	1,863	1,315
四半期包括利益	△1,475	△3,916
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△2,610	△1,497
少数株主に係る四半期包括利益	1,134	△2,419

(3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記
該当事項はありません。